

# 住みよく、心にゆとりを実感できるまちへ



質問は12月5日、6日、7日の3日間で行いました。  
(質問の順序は抽選で決められ、その順に各議員から提出された要約原稿のとおり掲載しています。)

## 17人の議員が一般質問



総合複合施設が提案された近鉄新田辺駅周辺地域

① 画期的発想でスポーツ施設や文化施設等を駅周辺に集積し、総合型複合施設を提案する。国や

### 問 駅周辺に総合複合施設を

#### 答 施設等の検討で参考に

松村博司議員(一新会)

府の交付補助金以外に、優良企業によるネーミングライツ方式や府南部の情報発信基地など複合施設として建築費や運営管理費の捻出を図れ。

市長 既存の施設は20年30年が経ち今後改修や維持管理が問題。複合施設等は考えているが利用度等独自でできない問題がある。今後施設等の検討に際し貴重な意見として参考に取り組みたい。

② 安定した水道水を供

給するために水道施設の耐震化、雷や豪雨による停電時の電源確保と水管事故の対策は。また、営業収支の赤字分を料金調整基金から充当する」となく適正な料金体系が必要では。

水道事業管理者職務代理人 宮ノ口受水場ポンプ棟の耐震化工事、薪净水場の耐震化工事実施設計等を実施。水道管は石綿管から耐震管へ布設替え工事を約6km実施してきた。発電・蓄電設備は必要と考えている。そして安心・安全な水道水を継続して供給するには、適正な時期に料金体系を見直しも必要と考える。

③ 田辺高校から近鉄新

田辺駅までの歩車分離、歩道整備の進捗状況は。建設部長 都市計画道路の幅員は16m、歩車分離を図ることを念頭に、北側に歩道を設置する方向で現在設計している。今後は関係者への説明会に向け事務を進める。

④ 中心市街地活性化のため、近鉄新田辺駅前の整備や、空きビルの所へホテル誘致しては。

経済環境部長 指摘の

人へのアプローチについて、民生委員や社会福祉協議会などの協力が必要だが、新しい方策を考えて行くべきでは。社会福祉課長 国が自

立を促し支援していくサービスとしてある。市では、市民からの生活が苦しいなどの相談に各課連携して対応するよう体制をとっている。

◆市道に係る道路標識の寸法に関する条例の制定 【賛成多数・可決】 地域主権改革に係る道路法の改正に伴い、道路の安全かつ円滑な交通を確保するため、道路の構造の技術的基準を定めるもの。

◆市道の道路構造の技術的基準に関する条例の制定 【賛成多数・可決】 地域主権改革に係る道路法の改正に伴い、市道に設置する道路標識で

◆市道に係る道路標識の寸法に関する条例の制定 【賛成多数・可決】 地域主権改革に係る高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律の改正に伴い、市道が新設される際に適合させられるべき基準を定めるなもの。

◆市が管理する特定公園施設の移動円滑化基準に関する条例の制定 【賛成全員・可決】 地域主権改革に係る高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律の改正に伴い、特定公園施設が新設される際に適合させるべき基準を

◆市道に係る道路標識の寸法に関する条例の制定 【賛成全員・可決】 地域主権改革に係る高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律の改正に伴い、市道が新設される際に適合させられるべき基準を定めるもの。

◆市道の移動円滑化基準に関する条例の制定 【賛成全員・可決】 地域主権改革に係る河川の改定に伴い、市準用河川の河川管理施設等の構造において、本市が管理上必要とする技術的基準を定めるもの。

◆水道事業に係る布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の制定 【賛成全員・可決】 地域主権改革に係る水道法の改正に伴い、布設工事監督者及び水道技術管理者の資格に関する基準等を定めるもの。

◆廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正 【賛成全員・可決】 地域主権改革に係る水道法の改正に伴い、布設工事監督者及び水道技術管理者の資格に関する基準等を定めるもの。

◆公共下水道条例の一部改正 【賛成全員・可決】 地域主権改革に係る水道法の改正に伴い、公共下水道の構造の技術上の基準等を定めるため、所要の改正を行いうるもの。

◆都市下水路条例の一部改正 【賛成全員・可決】 地域主権改革に係る水道法の改正に伴い、公共下水道の構造の技術上の基準等を定めるため、所要の改正を行いうもの。

◆道路線の認定 【賛成全員・可決】 山手東一丁目地内及び同志社山手二丁目地内の住宅開発に伴い新設された道路上に、市道の認定を行うもの。

◆JR松井山手駅前ロータリー障がい者用一時駐車場の設置 【賛成全員・可決】 地域主権改革に係る下水道法の改正に伴い、都下水路の構造及び維持管理に関する基準を定めたため、所要の改正を行うため、所要の改正を行いうもの。

◆所管事務調査 【賛成全員・可決】 施設整備課長 車両同士の走行の問題や障がい者の車両が円滑に駅へ

れているが、事業が進まない理由は、施設整備課長 車両同士の走行の問題や障がい者の車両が円滑に駅へ

れている。「命名権」とも呼ばれる。施設整備課長 車両同士の走行の問題や障がい者の車両が円滑に駅へ

れている。地元の方々が持つておられる不安な要素を取り除いた上で実施できるよう調整を行って

いる。施設整備課長 車両同士の走行の問題や障がい者の車両が円滑に駅へ

れている。地元の方々が持つておられる不安な要素を取り除いた上で実施できるよう調整を行って

&lt;p